

授業科目	看護実践と研究	開講年次	単位	時間	必修	担当責任者	実務経験	
		3年次	1	30		坂本 肖子	有	
授業概要	研究の全プロセスを理解し、看護に対する問題意識を持ち、事例に起きている現象や事実を分析して、解釈・推論して見えてきたこと、分かったこと、看護ケアで有効だった点などを明らかにし論述する。これらの一連の過程をとおして、論理的思考や科学的問題解決能力を養う。研究態度を養うために、臨地実習で受け持ったケースの看護展開の分析・考察を行い、レポートとしてまとめ発表する。							
回数	授業計画・授業内容						授業方法	
1	看護研究の意義・目的						講義 演習	
2	看護研究のプロセス							
3	看護研究方法の種類							
4	文献検討 研究計画書の目的と内容							
5	看護研究の倫理							
6	研究論文のまとめ方と発表							
7	ケーススタディの計画と実施							
8	ケーススタディの実際							
13	[ねらい] ①問題意識をもち、研究計画を立てる ②実施した看護を考察し看護観を深める ③論文作成と発表による研究の意義の再確認 [方法] 3年次の実習のいずれかでケーススタディを行なう。							
15	ケーススタディの発表							
テキスト	はじめてでも迷わない 看護のためのケース・スタディ / 医学書院							
評価視点	①テーマと内容が一致しているか ②テーマの選択動機・目的が明確か ③実践経過および結果が明快に記述しているか ④結果に対して適切な解釈と考察を行っているか ⑤自己の看護観に基づいて総括しているか ⑥論文構成は適切か ⑦スタディへの取り組み							
評価方法	評価表により講評者と担当で評価							
先修条件	専門分野Ⅰの単位修得と2年次で行う臨地実習（成人看護学実習Ⅰ・Ⅱ、老年看護学実習Ⅰ、小児看護学実習Ⅰ）の履修							